

● 広報

おくび



2008

12

NO.650



～ こどもの日まつり ～

11月8日、健康管理センターで「こどもの日まつり」が行われました。参加した親子21組が「白玉だんごの芋煮汁」と「さつまいもの茶巾絞り」づくりに挑戦し、子どもたちも上手に野菜を切っていました。その後は人形劇が披露され、会場にはたくさんの笑い声が響いていました。

シリーズ⑧



づくり すっきりボディチャレンジ隊

おぐにスポーツクラブ設立準備委員会（舟山孝夫会長）によるすっきりボディチャレンジ隊が、11月19日から町民体育館でスタートしました。

これは、健康づくりや仲間づくりを図りながら、多くの町民に運動の機会を提供するための企画で、2月下旬までの間、毎週水曜日の夕方に実施されます。ソフトエアロビクスやバトミントンなど7つのメニューから、毎回自由に選べ、それぞれ専門の指導者から学ぶことができます。



今年の鍋将軍を目指して 第6回おぐに鍋まつり

11/23

十一月二十三日、ふれあいの家で、第六回おぐに鍋まつりが開催されました。町商工会青年部と婦人部による実行委員会が主催したもので、今回は町内八団体に加え、南陽、白鷹、高島、川西、庄内の各市町から計十三団体が出品。訪れた約千三百人は、地元食材にこだわった創作鍋を食べ比べていました。

来場者などによる投票の結果、今年の鍋将軍には、町内産の雑穀をたっぷり使った「ザ☆穀鍋2008」（おぐに五穀の会）が選ばれ、二連覇を果たしました。

白い森発



第六回目となる白い森杯柔道大会（多勢信人大会会長）が、十一月十五日、町民体育館で開催されました。中学生対象のこの大会には、県内と新潟県から九十二チーム、約四百五十人の選手が参加。男女別の団体戦と男女混合による県選抜対抗戦が行われ、熱戦を繰り広げていました。翌十六日には、合同練習が行われ、交流を深めながら互いに技を磨いていました。

11/15

頂点を目指して 白い森杯柔道大会2008



ーこの人に聞くー



厚生労働大臣表彰受賞
統計調査員

木村 清子さん（緑町）

このたび、木村さんは、平成13年から続けてきた県の「毎月勤労統計調査」の調査員としての功績が評価され、厚生労働大臣表彰を受賞されました。毎月勤労統計調査は、地域の雇用や就業状況を把握するためのもので、町内の事業所を対象とする調査です。受賞した木村さんに話を伺いました。

「年に1回ですが、2カ月ぐらいかけて、県が指示した地域や事業所を訪問しています。地域づくりの資料として重要だと思い、統計調査員をしています。」

しかし実際には、事業所に協力してもらうことばかりで、時間をさいて対応してくださる事業所のかたがたがいなければ評価されないことだと思います。今回の受賞は、むしろ事業所のかたがたに対するものだと考えています」

11/19~

はじめませんか 気軽な健康



10/26

現代人形劇に500人が魅了 デフ・パペットシアター・ひとみ

デフ・パペットシアター・ひとみによる「はこ／BOXES おじいちゃんのオルゴール」公演が、十月二十六日、町民体育館で行われました。

約五百人が集まった公演は、実行委員会の方針で、高校生以下を無料に設定。舞台には、想像力をかき立てるさまざまな「はこ」が登場し、演者と人形によって、戦前から現代に至るまでの時代の流れを表現していました。また当日は、中高生ボランティア約十人が、役割分担しながら運営スタッフとして公演を支えていました。



小玉川 発

地域づくりの姿

伝統文化を活かして...

森林セラピー事業の拠点となる小玉川。この地区では、地域が丸となって、伝統を守り、伝えながら、独特の生活文化を活かした新たな誘客を図るための活動が行われています。今月は、マタギ文化や地域づくりの姿を考えながら、その取り組みを紹介します。

地域の伝統を評価

「熊まつり」が最高賞

山形経済同友会が主催する「第一回地域づくりのやまがた景観賞」の最高賞である知事賞に、「小玉川熊まつり」が選ばれ、十月二十八日、山形市で表彰式が行われました。

この賞は、昨年までの「次代につなぐやまがた景観賞」をリニューアルしたもので、地域振興の活動によって創出される景観などをテーマとしているものです。このたびの受賞にあ

「地域づくりのやまがた景観賞」を受賞



熊まつりが



たつては、山を神聖な霊場として敬い、地域の全世帯が協力して、マタギの精神文化を受け継いでいることが評価されました。

小玉川で継承されている熊まつりは、古くから地元

に伝わる山の

神の信仰を受

け継ぎ、自然

の恵みに感謝

し、狩猟した

熊への供養を

行うもので、

約三百年の歴

史があると言

われています。

地区の全戸

で組織されて

いる小玉川地

区自然教育圏

整備促進協議

会が中心となって、子どもから大人まで、それぞれ役割分担をしながら、地区総出で祭りを盛り上げています。この受賞について、同協議会の本間泰輔会長は左のように話しています。

地域一丸で守り、 伝え、育んできた伝統

近代化が急速に進むなか、狩猟や農耕が主だったかつての暮らしに比べ、生活様

式は大きく変化してきています。さらに、山村集落においては、少子高齢化や都市部への人口集中など、社会情勢の変化に伴って、伝統や風俗など、生活に根ざした豊かな地域性が失われつつあります。

このような中、当町では今も、小玉川や金目、五味沢などで、「マタギ」と呼ばれるかたがたが、伝統的な狩猟文化を受け継ぎ、山の

小玉川地区自然教育圏
整備促進協議会

会長 本間 泰輔氏



県内で行われている大規模な祭りやイベントなど59件が寄せられた中から、このたび、熊まつりが最高賞に選ばれました。まつりに関わってくださるかたがたはもちろん、年に何度も通って、応援・支援してくださっている多くの小玉川ファンのおかげだと思います。

私たちの考える地域づくりは、単に道路や橋などの社会資本を整備することではありません。土地の特色を理解し、住民1人ひとりが、行事や伝統、歴史などについて、物語を語ることができるような人材を増やすことです。またそれこそが、私たちのムラづくりだと思っています。受賞については、年1回の行事である「まつり」だけではなく、それを守り続けている文化などの背景も評価していただきました。自分たちが取り組む「ムラづくり」に一層誇りを感じるとともに、小玉川を愛するかたがたに恥じないよう、今後もこれまで通りの活動を継続していきたいと思っています。



祭りの連帯意識 こそ地域之力

藤田 栄一 さん

山親方の家などで行ってきた熊まつりは、猟が終わったけじめのようなもので、地域の子どもから年寄りまで、みんなで行っていました。当時との道具の差もあるでしょうが、捕れない年もあり、開催日はその年の状況によってさまざまでした。

テレビなどが普及してきて、マタギの存在が知られると、次第に観光客が増え、マスコミも来るようになりました。そんなに珍しいならみんなに見てもらおうと日取りを決めて公開しましたが、1日数千人もの観光客が来てくれる一方で、自然保護団体などからの批判もありました。しかし熊まつりは、マタギ文化の1つの象徴であって、大切な精神を受け継いでいく行事です。そして、山で培った仲間との連帯意識こそ、地域おこしの原動力だと思っています。この気持ちを理解してくれる大勢のかたがたの後押しによって、現在があります。だからこそ、この伝統を後世にきちんと伝えていかなければならないと思いますし、それこそが、今を生きる私たちの使命です。

神の厳格な信仰を守り続けています。

マタギは、現在のレジャーハンターとは違い、狩りの際には、独自の山言葉や禁忌によって、日常と山を区別し、雪崩の危険が伴う雪山にも立ち向かいます。数日間の命をかけた共同生活で、必然的に自然への畏敬、先輩への尊敬、仲間との信

頼や結束が深まっていくこととなります。

特に小玉川では、本間さんの話のように、マタギに代表される独特の文化や風土が、地域づくり全般にわたる活動に深く息づいています。このたび表彰を受けた熊まつりにおいても、かつては、マタギ衆が山親方の家で行っていた一種の儀

式であり、地域特有のお祭りでした。

地域の文化を活かした

地域づくり

山と暮らし、山の神を信仰するマタギ衆だけが行ってきたこの行事を、一般に公開するようになったのは、昭和四十九年から。この年



藤田さんが所有する昭和28年当時の写真には、民家で行われていた頃の熊まつり(湯立ての儀)の様子が記録されていた

に初めて、地域のマタギ文化を多くのかたに理解してもらうため、また町おこしや地域活性化につなげていこうと、泡の湯温泉三好荘前の広場で開催されました。これをきっかけに、熊まつりは、広く注目され、季節の行事として定着し、今日まで、大切に継続されています。

当時、現役のマタギとして活躍していた藤田栄一さんに、その頃の様子や、マタギ文化への思いを伺いました。



ふれあいながら 地域の常連づくり

泡の湯温泉三好荘
舟山 隆 さん

ツアーでは、ワラビ野の山焼きやカブ植えなどを体験してもらっていますが、実は、私たちの年代では知らない生活文化もあり、年配のかたがたに指導してもらいながら、私たち自身が再発見し成長できる部分も多くあります。

熊まつりは、町外で働いているかたも手伝いに戻ってきてくれるので、大勢の参加者を呼ぶことができますが、定例的なツアーとなると、どうしても受入体制に限界があります。今回の取り組みは、少数でも何度も来てくれる「常連づくり」だと思いますし、私たちもまた、顔を覚えながらのふれあいを楽しんでいきたいと思っています。

森林セラピーと連携し 新たな展開

全国に先駆けて本町が取り組んでいる森林セラピー事業。小玉川地区では、年から、地域の独特の生活文化を、一つの観光資源として活かしていく新たな取り組みが行われています。十一月八日から九日にか



地元のかたにカブの漬け方を教わるツアー参加者(右)

けて、今年三回目となるマタギ集落の四季体験ツアー秋編が行われました。このツアーは、熊まつりのよう

ないイベントだけではなく、普段の田舎暮らしや、マタギ集落の風習などに一層理解を深めてもらおうと、小玉川公民館(伊藤良一館長)が、町と協力して開催している森林セラピーの連携事業です。春、夏に続いて三回目の開催となる今回は、県内外から九人が参加し、焼き畑農法によって、樽口峠周辺で育てられたカブを収穫。その後は、小玉川公民館で甘酢漬けにする体験を行いました。

この取り組みについて、地元のスタッフであり、ツアー客の受入先でもある泡の湯温泉三好荘の舟山隆さんに話を伺いました。

地域づくりの姿を 地域の資源として

このようなツアー企画に見られるように、小玉川では、地域のかたがたが、熊まつりに代表されるマタギ

文化や、小玉川の雄大な自然など、固有の民俗・風土を活かして、交流を意識した主体的な地域づくりが行われています。価値観が多様化するなかにあって、最近では、文化や人とのふれ合いをテーマとした「心のゆとりを感じる」ことができる場づくりが求められています。町では、本町に受け継がれている生活文化を大切にしながら、森林セラピーの有効な事業展開を図り、新しい魅力づくりに取り組んでまいります。



長い間、マタギや地域のかたがたに深く信仰されている小玉川の十二山神社

平成20年度 小国町文化祭

十一月二日～三日、平成二十年度小国町文化祭が開催されました。

町民体育館には、小中学生の美術作品や、町民のかたがたから寄せられた書道や生け花、陶芸など約六百点の作品が展示されました。また会場入口では、町内の団体などが餅や野菜を販売するバザールふるさと亭が開かれ、賑わいを見せていました。

◆自慢の作品や 芸能を披露



このほか、芸能まつりや民謡まつりでは、日頃の活動の成果が発表され、それぞれの熱演に拍手が贈られていました。



◆山遊亭金太郎 三十周年記念寄席

町文化祭にあわせて、十一月二日、町出身の落語家である山遊亭金太郎師匠の三十周年を記念する寄席が、総合センターで開催されました。これは、後援会や同級生らで組織する実行委員会が企画したものです。金



太郎師匠は、昭和五十三年に二代目桂小南氏に入門し、今年で三十年を迎えました。金太郎師匠の熟練の話芸に、約二百人がつめかけた会場は、終始笑いに包まれていました。

また前座では、金太郎師匠が指導にあたっている小中学生九人が、子ども落語を披露していました。

渡部初男さん（町原） 瑞宝単光章を受章

平成二十年秋の叙勲で、元消防団分団長の渡部初男さんが瑞宝単光章を受章されました。

渡部さんは、昭和三十七年四月から平成十八年三月まで、町消防団員として、火災予防や防災活動に尽力されたほか、防火水槽などの消防施設や設備整備に大きく貢献されました。



◆平成二十年度

文化の日表彰

平成二十年度文化の日表彰が、十一月三日、総合センターで行われました。

式典では、町づくりに功績のあった八個人と一団体に、賞状と記念品を贈呈しました。各表彰内容と受賞者は次のとおりです。



●功勞表彰●

仁科 光悦氏（尻無沢）

昭和五十四年から七期二十八年にわたり、町議会議員として、また平成十一年四月から平成十五年四月までは町議会副議長として、議会運営はもとより、本町の振興発展に大きく貢献されました。

今 正敏氏（小国小坂町）

昭和四十一年から通算三十五年の長きにわたり、町農業委員として、献身的に農用地の利用調整と農業農村の活性化に尽力され、町における農業の発展に大きく貢献されました。

小国町柔道会

昭和三十三年に発足以来、多くの優秀な選手を輩出し、平成十五年からは「白い森柔道大会」を開催し、山形・新潟両県の中学生チームの

交流や技術力の向上を図るとともに、多くの参加者を受入れることによって、町全体の活性化にも寄与されました。

●感謝状●

馬場 一恵氏（小国小坂町）

昭和四十六年五月から三十五年の長きにわたり、少年補導専門官として、一貫した少年相談活動をとおして非行の未然防止など青少年の健全育成活動に尽力され、明るい町づくりに大きく貢献されました。

●永年勤続表彰●

駐在員（十年以上）

齋藤 重弘氏（沼沢）

農業振興組合長（十年以上）

佐野 信次氏（種沢）

佐藤 國武氏（泉岡）

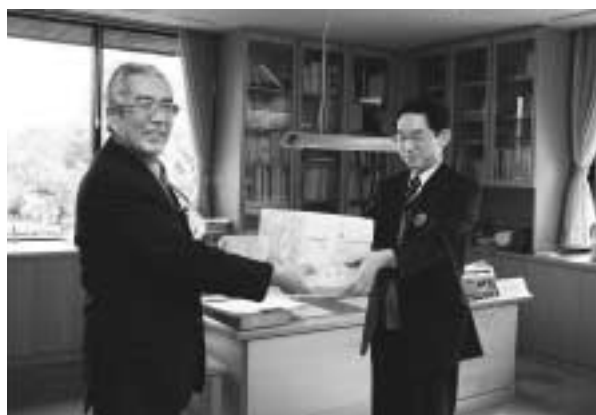
渡邊 正義氏（小玉川）

川崎 吉巳氏（大石沢）

郵便局長らが

防災グッズを寄贈

十一月十一日、山形県南部地区郵便局長会（会長・佐原輝一萩生郵便局長）から、非常持ち出し品六セットが町に寄贈されました。同会では、防災活動の一環として、管内自治体などへ寄贈を行っています。町では、この善意を災害などの緊急時に活用することとしています。



特色ある学習とその成果

小国高校による 町民報告会

十一月二十一日、総合センターで、小国高校で取り組まれている学習や成果を発表する町民報告会が開催



修学旅行の際にも現地で披露したという2年生の花笠踊り

されました。

報告会では、齋藤裕司校長が「小国高校生は、挑戦する前向きな姿勢を持っています。これらは、それぞれの充実した高校生活につながっています」とあいさつ。続いて、活動の報告が行われ、三年生の短期留学や、二年生の修学旅行のほか、簿記検定・ワープロ検定などの資格取得について、経験した高校生それぞれが発表しました。

また、一年生が大学教授などの協力を得ながら進めてきた地域文化学については、「町の魅力発信」というテーマを設定したグループが体験を報告。情報誌の形にまとめ上げるまでの企画



教育関係者や町民など約百人が集まるなか、生徒らは、自分の体験した学習について堂々と発表



1年生が制作した町の魅力発信マガジン「oguu」

や編集について、制作段階の様子を紹介していました。このほか高大連携活動として山形大学工学部で行われた研究や、県陸上大会の走り高跳びで、見事優勝した沼澤強太さん（一年生）の練習の取り組みなどについて報告されました。

よい歯のコンクール

十一月八日、小国町よい歯のコンクール表彰式が健康管理センターで行われました。これは、町が毎年行っているもので、歯科健診時の結果などを参考に、きれいな歯を保っている三歳児を表彰するものです。今回は、加藤蒼生くん（岩井沢）、酒井一穂くん（岩井沢）、瀬賀忠和くん（兵庫館）の三人が表彰され、賞状と記念品が贈られました。



木質チップボイラー施設が完成

木をエネルギーに

温水を供給

バイオマスエネルギーの導入を目指して、昨年度から、西地内に建設を進めてきた町の木質チップボイラー施設が、このたび完成しました。



この施設では、町内産の木材から作られたチップを燃料に、温水を供給し、歩道融雪や、役場庁舎の暖房・駐車場の融雪用として利用するものです。チップボイラーは、出力が四百五十キロワットのスイスのシュミット社製。一日に最大五トンのチップを燃焼することがができます。

十一月十一日から運転を開始し、熱交換によって供給されている温水は約七十五度。十一月から四月まで稼働し、この期間中、約七百トンのチップが使われる予定です。

山林の保全と

景観維持を目指す

チップは、燃焼した時に発生する二酸化炭素が、木の成長時に吸収した二酸化炭素と同量であるため、カーボンニュートラル燃料（大気中の炭素量増減に影響を及ぼさない燃料）として注目されています。

町では、環境にやさしいこのバイオマスエネルギーの利用促進を進めながら、その燃料確保対策として里山景観の保全を図ることも目的としています。

ます。間伐の促進や、それに関わる森林所有者と関連事業者などにも、広く影響し、森林環境、産業との連携、雇用など、森林資源を取り巻く環境全体の活性化が期待されます。

す。この施設によって、これまで利用されていなかった間伐材や林地残材（林に放置していた木材）などを、チップ燃料として有効活用でき

このたび導入されたチップボイラーの本体。下部に設置された炉の熱で、上部の水を温める



チップはスクリーンによって貯蔵施設からボイラーに運ばれる



炉の内部で赤々と燃えるチップ

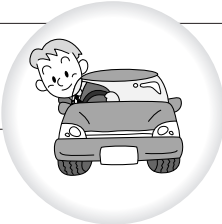
職員の給与は、国や県に準拠し、町議会の審議を経て条例で定められています。町民の皆さんに情報を正しく知っていただき、ご理解をいただくため、職員給与や人事行政の運営状況の概要をお知らせします。

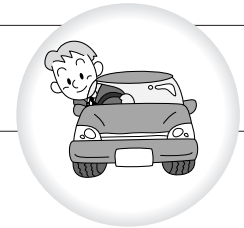
小国町では厳しい財政事情を踏まえ、町長・副町長・教育長の給料（報酬）を減額、職員数については、削減目標を掲げ定員の適正化を図っています。なお、町ホームページでも詳細を公表しています。

■職員手当の状況

（平成20年4月1日現在）

扶養手当	・ 配偶者 13,000円／月 ・ 扶養親族 1 人につき6,500円（配偶者がいない場合11,000円） ・ その他 1 人につき6,000円／人 （満16歳～22歳までの子につき5,000円加算）											
住居手当	・ 借家 月額12,000円を超える家賃を支払っている職員に対し、27,000円／月を限度に家賃に応じて支給。 ・ 持家 3,000円／月											
通勤手当	通勤距離 2 km 以上を対象に支給。 ・ 交通機関等利用の場合 運賃等相当額 限度額 55,000円／月 ・ 自動車等利用の場合 距離数に応じて支給 2,500円～30,900円／月											
期末勤勉手当	基準日（6月1日、12月1日）に在職する職員に支給。 <table><tr><td></td><td>期末手当</td><td>勤勉手当</td></tr><tr><td>・ 6 月期</td><td>1.4月分</td><td>0.75月分</td></tr><tr><td>・ 12月期</td><td>1.6月分</td><td>0.75月分</td></tr></table> ※ 3 級以上の職員に対し、職務の級に応じて 5 %～15%の加算措置有り				期末手当	勤勉手当	・ 6 月期	1.4月分	0.75月分	・ 12月期	1.6月分	0.75月分
	期末手当	勤勉手当										
・ 6 月期	1.4月分	0.75月分										
・ 12月期	1.6月分	0.75月分										





（各年度一般会計決算）

時 間 外 勤務手当	区 分	支 給 総 額	1人当たり平均支給額
	18年度決算額	18,549千円	163千円
	19年度決算額	23,015千円	204千円

※19年度は、町議会議員選挙、参議院議員選挙が執行されたため支給総額が増えました。

（平成20年4月1日現在）

退職手当	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	23.50月	30.55月
勤続25年	33.50月	41.34月
勤続35年	47.50月	59.28月
最高限度額	59.28月	59.28月
※定年前早期退職者に対して2%～20%の加算措置有り		



■特別職の報酬の状況

（平成20年4月1日現在）

区 分		月 額	減額後	期末手当	
給 料	町 長	810,000	688,500	6 月期	1.6月分
	助 役	630,000	567,000	12月期	1.7月分
	教育長	560,000	532,000	合 計	3.3月分
報 酬	議 長	310,000	—	6 月期	1.6月分
	副議長	250,000	—	12月期	1.7月分
	議 員	235,000	—	合 計	3.3月分

※平成20年度において、町長15%、副町長10%、教育長5%をそれぞれ減額しています。
特別職の期末手当は、減額後の給与月額に35%加算したものに支給割合を乗じます。

■勤務時間（標準的なもの）

1週間の勤務時間	勤務時間の割り振り				週休日
	始業時間	終業時間	休憩時間	休息時間	
40時間	8:30	17:15	12:15～13:00	12:00～12:15 17:00～17:15	土曜日・日曜日

■休暇制度の概要

有給 年次有給休暇・病気休暇・特別休暇（結婚、出産、忌引き、夏期休暇、社会奉仕活動など）
無休 介護休暇・組合休暇

■問合せ 総務企画課へ

町職員の給与・人事行政の内容をお知らせします

■採用の状況（平成20年4月1日）

	男	女	合 計
医 師	1人	0人	1人
合 計	1人	0人	1人

■退職の状況（平成19年4月1日から平成20年3月31日）

	男	女	合 計
定年退職	0人	1人	1人
勤奨退職	1人	2人	3人
普通退職	2人	1人	3人
合 計	3人	4人	7人

■職員数の状況

（各年4月1日現在）

職種別	一 般 行政職	税務職	医師職	医 療 技術職	看護・ 保健職	福祉職 (保育・介護)	企業職 (水道)	技 能 労務職	その他 教育職	合 計
19年度	97人	12人	5人	11人	44人	12人	3人	8人	1人	193人
20年度	93人	12人	5人	10人	44人	11人	3人	8人	1人	187人
増 減	△5人	0人	0人	△1人	0人	△1人	0人	0人	0人	△6人

■一般行政職の級別職員数の状況

（平成20年4月1日現在）

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級
標準的な職務	主事師補	主任技師	係長・主査	室長・補佐	課長	課長
職 員 数	27人	26人	43人	16人	4人	5人
構 成 比	22.3%	21.5%	35.5%	13.3%	3.3%	4.1%

■人件費の状況（平成19年度一般会計決算）

住民基本台帳人口 (平成20年3月末)	歳出総額 (A)	人件費 (B)	人件費率 (B/A)	H18年度人件費率
9,411人	5,572,505千円	957,545千円	17.2%	18.2%

※人件費には、特別職給与・共済組合負担金などを含みます。

■職員給与費の状況（各年度一般会計当初予算）

区 分	職員数 (A)	給 与 費				一人当たり給与費 (B/A)
		給 料	職員手当	期末勤勉手当	計 (B)	
19年度	116人	417,665千円	65,143千円	166,616千円	649,424千円	5,598千円
20年度	113人	405,300千円	60,187千円	163,453千円	628,940千円	5,566千円

※特別職給与、企業会計分は除きます。また職員手当には退職手当を含みません。

■平均給料月額・平均年齢

（各年4月1日現在）

区 分	平成19年度			平成20年度		
	平均年齢	平均経験年数	平均給料月額	平均年齢	平均経験年数	平均給料月額
一般行政職	40歳5月	19年1月	299,000円	41歳0月	19年7月	298,200円
技能労務職	48歳11月	30年8月	284,400円	49歳11月	31年8月	278,500円

■初任給の状況

（平成20年4月1日現在）

		小国町	国
一般行政職	大学卒	161,600円	172,200円
	高校卒	140,100円	140,100円
技能労務職	高校卒	125,400円	137,300円

※大学卒の初任給は、初級試験採用の適用となります。

■ラスパイレス指数の水準

（各年4月1日現在）

年 度	17年度	18年度	19年度
小 国 町	91.0	91.4	90.4
県内町村平均	94.4	93.8	94.4
全国町村平均	93.7	93.5	93.9

※ラスパイレス指数は国家公務員の給与水準を100とした場合の給与水準を示す指数です。

募集

町営住宅入居者募集

■小坂町団地 3DK1戸

▼対象 所得制限がありませんので、お問い合わせください。

▼家賃 所得と家族構成により決定

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期限 12月9日(火)

■入居時期 12月下旬以降

■問合先 地域整備課へ

つる細工講習会

■日時

1月21日(水)～23日(金)

■場所 飯豊梅花皮荘

■定員 50人

■内容 アケビつるなどを使った作品づくり

■申込期限 12月26日(金)

■参加費 町内一万八千円
町外二万円

※宿泊費・食事代を含みます。日帰りは、別途

催し

料金を定めています。

■その他 役場と小国駅から送迎バスを運行します。

■申込先 小国町観光協会
(☎62-2416)へ

ラブラブイルミネーション

■日時 12月13日(土)

午後3時～8時

■場所 日常茶飯美

■内容 レクリエーションやビュッフェパーティーで、独身男女の出会いを提供します。事前に申し込みが必要です。

■参加料 四千元

■問合先 おも白い森

(本間☎64-2430)へ

ご案内

小国町指名競争入札 参加申請を受け付けます

小国町が行う建設工事、

測量・建設コンサルタント、

物品納入の指名競争入札に参加を希望するかたは、次のとおり申請してください。

■受付期間

2月2日(月)～2月27日(金)

■受付時間 午前9時～正午、午後1時～4時

■有効期間 平成21年度～22年度(町内業者のかたは平成21年度)

■申請方法 申請に必要な書類などの詳細は、電話または町のホームページで確認してください。

■問合先 地域整備課へ

置広の指名競争入札 参加申請を受け付けます

置賜広域行政事務組合が行う指名競争入札に参加を希望するかたは、次のとおり申請してください。

■受付期間

①平成21年度～22年度の

建設工事、設計・測量
コンサルタントは、2

月1日(日)～20日(金)

②平成20年度～22年度の物品納入及び役務提供(追加申請)は、1月15日(木)～2月5日(木)

■申請方法 申請に必要な書類などの詳細は、組合のホームページを確認してください。

■問合先 置賜広域行政事務組合(☎0238-23-3246)へ

犬・猫の譲渡講習会

県では、保健所に収容された犬や猫について、譲渡事業をはじめました。譲り受けるためには、保健所の講習会を受講する必要があります。講習会は、事前に申し込みが必要です。

■日時 毎月第三金曜日
午後3時30分～

■場所 置賜保健所

■問合先 置賜保健所

(☎0238-22-3750)へ

子育て支援センターから

☆あそびの広場☆

■日程 12月9日、16日
子育て講座「クリスマス
会」、1月6日

■時間 午前10時～

■場所 健康管理センター

■対象者 0歳から入園前
の子どもとお家のかた

☆なかよし広場☆

■日程と場所 12月4日、18日
総合センター

12月11日、25日

おぐに保育園

■時間 午前10時～

■対象者 0歳から入園前
の子どもとお家のかた

☆こども愛ランド☆

■日時 12月6日(土)
午前9時30分～

■場所 健康管理センター

■内容 クリスマスグ
ズとケーキ作り

■申込期限 12月4日(木)

■問合先

子育て支援センターへ

総合センター図書室から

●新着図書

- ◇三国志 宮城谷昌光
- ◇帰省 藤沢 周平
- ◇金色の野辺に唄う あさのあつこ
- ◇かいかい日記 窪島誠一郎
- ◇もらえる年金が本当にわかる本 下山智恵子
- ◇生きがい 三浦雄一郎・三浦豪太
- ◇茨の木 さだまさし
- ◇田中雅美の4泳法教室 田中 雅美
- ◇崖の上のポニョ 宮崎 駿
- ◇だいじょうぶだいじょうぶ いとうひろし

※ほか多数入りました。

●休館日 毎週月曜日

事業所名	職種	求人数	勤務時間
(株)セノン東北支社	車両管理員	3人	8:30～17:15
医療法人社団緑愛会	看護師・准看護師	3人	8:30～17:30(ほか)
(有)蔵王ストアー	レジ係	1人	8:45～18:00
遠藤建設(株)	土木施工管理技士	1人	8:00～17:00
(有)小国測量設計事務所	測量助手	1人	8:00～17:00
大河内産業(有)	ダンプ・重機運転士(ほか)	7人	8:00～17:00
安部工業(株)	型枠大工(ほか)	2人	8:00～17:00
電興(株)	薬剤師	1人	8:50～17:30
ハイコー(株)	電気工事(見習い可)	2人	8:00～17:00
(株)横川建設	土木施工管理技士(見習い可)(ほか)	4人	8:00～17:00
(有)本間鉄工所金物店	販売店員	1人	8:30～17:00
アクサ生命保険(株)長井営業所	特別営業職(ほか)	10人	9:15～17:00
第一ホール小国店(有)コンズカンパニー	ホールスタッフ	2人	8:00～17:30(ほか)
(有)花のひらの	生花販売・配達	1人	8:00～17:00(ほか)
(株)船山工務店	土木施工管理技士	2人	8:00～17:00
(株)シーテック山形営業所	製造装置の開発	1人	9:00～18:00
(有)白い森よこね物産品直売所	販売他	3人	9:00～18:00(5時間程度)
小国町森林組合	木質チップ製造工(ほか)	2人	7:30～17:00
(株)コープ開発センター	灯油配達スタッフ	1人	8:00～17:00
(株)ジェイエイサービスおきたま	配送及び給油所業務	2人	8:00～16:45(ほか)
(株)ナウエル	設備業務及び運転手	1人	8:30～17:30

今月の納税

今月の口座振替日は、次のとおりです。

- 12月26日(金) 水道料
 - 12月25日(木) 固定資産税4期、後期高齢者保険料6期、国民健康保険税6期、介護保険料
 - 1月5日(月) 下水道料・簡易水道料、住宅使用料、保育料
- 問合先 税務出納課へ

求人情報

左の表は11月14日現在の求人内容です。無効になっている場合もありますのでご了承ください。
※詳しいことは、ハローワーク長井(☎84-8609)へ

保健力レンダー

■問合先 健康福祉課へ

乳幼児健診	月日	受付時間	対象(生まれた月)	場 所
4カ月児健診	1/30	13:00~13:15	平成20年9月	健康管理センター ※持ち物 母子健康手帳
1歳児健診			平成20年1月	
3歳児健診	1/16	12:30~13:00	平成17年5月~7月	

相 談

年金相談

- 日 時 12月17日(水)
 受 付 10:30~14:30
 相 談 11:00~
 ■場 所 役場町民相談室
 ■対応者 社会保険事務所職員
 ■問合先 町民課へ

人権なんでも相談所

- 日 時 12月5日(金)
 10:00~15:00
 ■場 所 総合センター
 ■対応者 町人権擁護委員など
 ■問合先 町民課へ

山大医学部附属病院 がん患者相談室

がんの検査や治療など、患者さんや家族の心配ごとに、専任相談員の看護師が対応します。

- 日 時 平日8:30~17:00
 (土・日曜日、祝日を除く)
 ■場 所 山大医学部附属病院
 (正面玄関左側)

■相談方法

対面または電話で相談を受け付けます。費用は無料です。

- 問合先 山大医学部附属病院
 (☎023-628-5159) へ

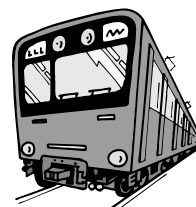
上下水道・簡易水道を ご利用のみなさまへ

~12月から4月まで「冬期認定期間」です~

降雪のため、メーター検針ができない期間を冬期認定期間とし、その間、料金は暫定水量で請求します。暫定水量は前1年間の実績を基に決定し、使用しているかたには「冬期上下水道利用料金認定のお知らせ」を12月中に郵送します。この期間の料金は、5月の検針結果によって精算します。

■問合先 地域整備課へ

米坂線 フォトコンテスト



■応募規定

- ・平成20年中に撮影した四ツ切版(又はワイド四ツ切版)のカラープリント(又はモノクロプリント)で未発表のもの。
- ・1人3点までとします。著作権は作者に帰属しますが、広告宣伝等に使用する場合があります。

■応募資格

どなたでも応募できます。

■応募方法

駅や役場などに用意している専用の応募票に必要事項を記入し、作品裏面に貼り付けて応募してください。

■応募期間

12月1日(月)~1月31日(土)

■結果発表

2月下旬

■問合先

米坂線整備促進期成同盟会事務局(関川村役場総務課内 ☎0254-64-1476) へ



税金についてのお知らせ

■悪質滞納者は財産を差押えます

資力がありながら納税指導に応じないかた、納付誓約に応じないかたなど、納税に誠意がない悪質な滞納者については、預金・給与などの財産差押えを積極的行います。特別な理由により納付が困難な場合は、分割納付もできますのでご相談ください。

■年金からの天引きを口座振替に切り替えることができます

国民健康保険税・後期高齢者医療保険料を、年金天引きから口座振替に切り替えることができます。希望されるかたは、申し出てください。



区 分	条 件	口座名義	必要なもの
国民健康保険税	①これまで国民健康保険税を滞納することなく納めているかた ②今後、口座振替で納めていただけるかた	世帯主本人以外の口座でも可能	
後期高齢者医療保険料	①これまで国民健康保険税を滞納することなく納めているかた ②上記以外の年金収入が年180万円未満で、世帯主又は配偶者がいるかた ③今後、後期高齢者医療保険料を口座振替で納めていただけるかた	被保険者本人又は世帯主又は配偶者	①預金通帳 ②通帳の印鑑

■所得税から引ききれない住宅ローン控除額が住民税から控除されます

税源移譲による所得税率の減少により、住宅ローン控除額が所得税から引ききれない場合があります。このため一定条件を満たす場合、所得税から引ききれない控除額を町県民税から控除できます。

適用を受けるためには、毎年申告が必要です。(昨年度、平成20年度分の申告書を提出したかたも、あらためて平成21年度分の申告が必要)



- 対象者 ・平成18年12月31日までに入居し、所得税の住宅ローン控除の適用を受けているかた
・平成20年分所得税から控除しきれない控除額があるかた

●控除を受ける方法

- ・平成21年3月16日までに、平成21年1月1日現在に住んでいる市町村へ申告する必要があります。申告用紙は、1月以降に税務出納課で受け取ることができます。(所得税の確定申告の際も提出できます)

※税金に関する相談や各種手続きなどは、税務出納課へ

■平成20年分青色申告決算説明会

●農業所得関係

日時 12月5日(金) 13:30～
 場所 J A山形おきたま
 小国支店営農センター

●営業等所得・不動産所得関係説明会

日時 12月9日(火) 13:30～
 場所 総合センター

●問合先 長井税務署 (☎84-1810) へ

～国民健康保険～ 知っていますか？高額療養費の支給

医療費の自己負担額が高額になった場合、申請が認められると限度額を超えた分が支給されます。

■申請に必要なもの 保険証、印鑑、口座番号の分かるもの、医療機関の領収書 ～70歳未満のかたの場合～

- ①同じ人が同じ月内に同じ医療機関で支払った自己負担額が限度額を超えたとき、その超えた分が支給されます。

対 象	自己負担限度額（月額）	4回目以降限度額
一 般	80,100円 + 1 %※ ²	44,400円
上 位 所 得 者※ ¹	150,000円 + 1 %※ ²	83,400円
住民税非課税世帯	35,400円	24,600円

※1…上位所得者とは、基礎控除後の総所得金額が600万円を超える世帯

※2…医療費が267,000円（上位所得者は500,000円）を超えた場合は、その超えた分の1%を加算します。

- ②同じ世帯で、同じ月内に、21,000円以上の自己負担額を2回以上支払った場合、それらを合算して限度額を超えていれば、超えた分が支給されます。

- ③同じ世帯で過去12カ月間に、4回以上高額療養費の支給を受けた場合、4回目以降の限度額が適用されます。

～70歳以上のかたの場合～

70歳以上のかたは、外来（個人ごと）の限度額を適用後に世帯ごとの限度額を適用します。

対 象		病院・診療所、歯科の区別なく合算	
		自己負担限度額（月額）	
		外来（個人ごと）	外来＋入院（世帯ごと）
一 般		12,000円	44,400円
現役並み所得者※		44,400円	80,100円 + {(総医療費 - 267,000円) × 1 %}
低所得者	住民税非課税世帯	8,000円	24,600円
	住民税非課税世帯で世帯所得が一定基準以下の世帯		15,000円

※現役並み所得者とは、課税所得（各種控除後）が年145万円以上のかたとその世帯のかた。過去12カ月間に、4回以上世帯の限度額を超えて支給を受ける場合、4回目以降は世帯限度額が44,400円となります。

■入院する場合 70歳未満のかた及び70歳以上の低所得者については、限度額適用認定証などの提示により、窓口での支払い額が限度額までとなります。入院前に町民課で申請し、認定証の交付を受けてください。

■申請・問合せ先 町民課へ



小国町役場 ☎62-2111(代) FAX62-5464
 住民窓口担当・町民生活担当 ☎62-2260
 出納室 ☎62-2406
 建設管理室・上下水道室 ☎62-2431

行政管理室 ☎62-2112
 国保医療担当 ☎62-2261
 農林振興室 ☎62-2408
 建設技術室 ☎62-2432

政策企画室 ☎62-2264
 税政管理室 ☎62-2403
 商工振興室・交流推進室 ☎62-2416
 議会事務局 ☎62-2448

内容 期日	水道故障	町立病院	ごみ収集	小国リレー センター	総合センター 町民体育館 ふれあいの家	温水プール
29日(月)	通常どおり	休 診	休 み	通常どおり	休 み	休 み
30日(火)	通常どおり	休 診	休 み	休 み	休 み	通常どおり
31日(水)	津島屋電気店 ☎62-2404	休 診	休 み	休 み	休 み	10:00~16:00
1月 1日(木)	パイプライン ☎62-2461	休 診	休 み	休 み	休 み	通常どおり
2日(金)	清水設備 ☎67-2127	休 診	休 み	休 み	休 み	通常どおり
3日(土)	設備佐藤 ☎62-5606	休 診	休 み	休 み	休 み	通常どおり
4日(日)	小関住宅設備 ☎62-5347	休 診	休 み	休 み	通常どおり	通常どおり
問合先	地域整備課	町立病院	町民課	小国リレー センター ☎63-2251	総合センター 町民体育館	ゆ〜ゆ ☎62-4248

年末年始、次のことにご協力をお願いします

平成21年度の保育園などの入園申込を受け付けます



■受付日時 1月6日(火)～9日(金)までの8:30～17:45

■受付場所 健康管理センター

■対象者 ▶おぐに・白百合・すみれ・おきにわの各保育園は、家庭で保育することができない乳幼児 ▶あさひ・叶水・白沼の各保育園は、家庭で保育することができないおおむね2歳以上の幼児 ▶中央児童室は、放課後、家庭で養育することができない小学校1年生～3年生までの児童

■申込方法 健康管理センターに用意している専用の申込用紙に必要事項を記入して申し込んでください。

■その他 定員を超えた場合は、希望施設に入所できない場合があります。入園期間は、小学校に入学するまでの範囲で希望することができます。おぐに・白百合・すみれ・おきにわの各保育園の申し込みには、源泉徴収票などの添付書類が必要ですので、早めに準備してください。

■保育所一覧の閲覧

健康管理センターに、施設状況を掲載した保育所一覧を用意していますので、資料として活用してください。(閲覧は閉庁日を除く8:30～17:00)

■問合先 健康福祉課へ

職場を訪ねて ⑧

～山形小国宅急便センター～

今回は、山形小国宅急便センターを訪ねました。



配送後に、集荷した荷物の上げ下ろし作業をする塚原さん

クロネコヤマトの山形小国宅急便センターには、現在5人のドライバーが勤務し、町内全域の配送を行っています。

ドライバーとして5年間働いている塚原修さん（湯の花）は、「もともと空手をやっていたこともあり、体力を使う仕事でした。お客様の荷物は、それぞれ贈る側の気持ちがこもった大切なものなので、正確に安全に届けることを心がけています。ドライバーといっても、業務の多くは外仕事のようなもの。寒くなるので、道路状況に気を付けながら配達していかうと思います。今は米や果物が多いですが、これからはお歳暮の時期で忙しくなります」と話していました。

編集後記

編集作業にとりかかっていた十一月十九日、町は白い雪に覆われました。外は、もうすっかり冬の空気です。

今月号の叙勲の取材で、渡部初男さんから、冬場の消防活動で心がけてきたことをお聞きしました。雪深い当町では、消防活動だけではなく、その出勤する前の段階から、除雪などに気を配り、常に対応できるように十分な配慮が必要であると。これから暖房器具の使用が増えます。火の取り扱いに十分注意し、一人ひとりが、火災予防を心がけていきましょう。

（片桐）

戸籍のまど

誕生おめでとございます。

小国小坂町	佐々木	さやか 爽	（崇 子）
越中里	高橋	こころ 心	（祥隼佳 人那也絵）
小玉川	藤田	しょうたろう 翔太郎	（鉄梨 慎子）
小国町	高橋	らいぜん 来善	（啓彰 美亮）
兵庫館	加藤	ゆうた 優太	（仁朋 弥子）
あけぼの	今	みゆう 実優	（数祐 友和子）
東原	横山	ひより ひより	（亮舞 和子）
小国町	木村	にこ 仁香	（典美 和子）
綱木箱口	井上	ゆき 幸音	
小国小坂町	長岡	しずく 雫星	

結婚おめでとございます。

（舟 渡 今 和美 博穂）	（東 原 西 原 政 範子）	（上 越 市 酒 井 智 之香）	（小国小坂町 伊 藤 茂 千裕）	（舟 渡 伊 佐 藤 千裕）
（岩 井 沢 井 筆 上 宝 勝 裕美）	（小国小坂町 永 手 塚 克 早 苗）			

おくやみ申し上げます。

小国小坂町	今	貞子 (79)
五味	齋藤	キノク (89)
舟	塚原	ミノル (79)
白	遠藤	まつい (91)
岩	伊藤	マ ス (92)

人口のうごき

人口	男	4,565人(+6)
	女	4,818人(+3)
	計	9,383人(+9)
世帯数		3,265世帯(+4)
		平成20年10月31日